

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
久留里地区

平成24年6月

千葉県君津市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	来街観光客数	人/年	41,000	49,000	49,100	確定 見込み	● ○	○ あり なし	あり なし	51,000	H24年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅前広場の整備やイベントの増加により、観光客が大幅に増加した。
指標2	来街者の満足度	%	11	30	73	確定 見込み	● ○	○ あり なし	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標3	伝統工芸品製造技能者の養成	人	1	3	13	確定 見込み	● ○	○ あり なし	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標4	地域活性化イベントの開催	回/年	1	6	6	確定 見込み	● ○	○ あり なし	あり なし	6	H24年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	従来の久留里城祭りに加え、「久留里軒先にぎわい市」等計6回のイベントが開催された。
指標5						確定 見込み	● ○	○ あり なし	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
・成果を持続させるために行う方策	地元住民と、観光客の交流と賑わいの持続	駅前広場を活用した観光客と地元住民の交流ができるイベント等の開催及び商店街活性化に向けた取り組みを実施した。	観光客が参加できるイベント等を持続して行っていくことで、観光客の拡大を図り、新たな賑いを創出できた。	「久留里城」や「生きた水久留里」など、豊富な観光資源を活用したまちづくりを進めていくため、観光客の拡大に向けた各種イベントを継続して行う。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	久留里駅の東西連絡通路の整備	JR東日本株と東西連絡道の整備について協議した。	具体的な協議内容まで進まず、引き続き協議が必要である。	引き続きJR東日本株との協議の継続が必要である。
	商店街の空き店舗の活用	駅前のイベント開催とともに、商店街の空き店舗を活用した事業を実施した。	商店街の空き店舗を活用した新たなイベントが1件実施できた。	空き店舗の新たな利用方法を検討する必要がある。
	商店街における一層の経済効果の創出	食文化の振興に関わる様々な団体や個人と協力・協働する地元の食材を使った郷土色ゆたかな料理・おみやげ品等のより充実を図った。	市民との協働イベントのなかで実施できた。	観光客を対象に、経済効果が発揮できるような対策の検討が必要である。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(精算報告)

久留里地区

千葉県 君津市

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(地域住民の生活拠点の形成、賑わいの創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市内陸部住民の交流センターを整備し行政センターを併設することで地域住民の生活拠点の形成と賑わいを創出する。 地域交流センターに附置し、商店街の買い物客や水汲み来訪者なども利用するほか、地区のイベント会場として利用できる多目的駐車場、水汲広場を整備し、来街者や観光客の拡大を図る。 地域住民の生活拠点であり、地域の玄関口ともいえる久留里駅の東西交通広場、市道、駐車場を整備し、久留里駅の交通結節機能を強化し、来街者や観光客の拡大を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 行政センター・公民館取壊事業(提案事業/市) 地域交流センター整備事業(基幹事業/市) 地域交流センター内に行政センターを併設(関連事業/市) 地域交流センター附置駐車場(イベント広場)整備事業(基幹事業/市) 水汲広場整備事業(基幹事業/市) 久留里駅東側交通広場整備事業(基幹事業/市) 久留里駅西側交通広場整備事業(基幹事業/市) 久留里駅西側駐車場整備事業(基幹事業/市)
<p>整備方針2(観光客の誘導)</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光客誘導の玄関口を形成するため、駅前交通広場、道路を整備し、交通結節機能を強化するとともに、滞留や憩いのための駅前空間づくりを行う。 観光客の誘致を促進するため、城下町である久留里の街並み景観を整備するための、景観整備計画を策定する。 古きよき時代の久留里を演出するため、骨董、古民具などを店先にディスプレイする久留里ルネッサンス運動を展開する。 観光客と地域住民の交流機会を創出するため、君津市副次核推進対策協議会を中心に、地域の特産物を販売する久留里にぎわい市や観光客を案内する久留里ボランティアガイド、地域住民のホスピタリティ向上のための講習会などを開催する。 観光客の拡大を図るため、久留里の特産品を開発するとともに、雨城楊子等の伝統技能の伝承を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 久留里駅東側交流広場整備事業(基幹事業/市) 観光交流センター整備事業(基幹事業/市) 街なか湧水箇所整備事業(提案事業/市) 案内看板等設置事業(提案事業/市) 久留里にぎわい市開催(提案事業) 久留里ボランティアガイド事業(提案事業) 久留里ホスピタリティ向上運動(提案事業) 特産品開発事業(提案事業) 伝統技能伝承事業(提案事業) 久留里ルネッサンス運動(関連事業)
<p>その他</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ○事業終了後の継続的なまちづくり活動 <ul style="list-style-type: none"> 当地区では、自治会連合会、久留里商店街振興組合、上総観光協会、商工会議所女性部、JAきみつ女性部、久留里の水を守る会等の団体から選出された委員で組織された君津市副次核推進対策協議会があり、市と協議会がこれら各種団体の調整、指導、支援することで、地区の活性化事業を展開することとしており、事業終了後においても継続して活動できる体制となっている。 ○街並み景観形成の誘導を図るための方策について <ul style="list-style-type: none"> 城下町に相応しい街並み景観の形成を誘導するため景観整備計画を策定するため、君津市副次核推進対策協議会を中心に景観誘導のあり方を検討している。 ○交付期間中の計画の管理について <ul style="list-style-type: none"> 交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な成果を上げるため、市と協議会が協働して、毎年、事業成果について評価や事業の進め方の改善策等を協議する。 	

